

広島市郷土資料館指定管理者の業務実施状況（平成26年度）の概要・評価

1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市郷土資料館（広島市南区宇品御幸二丁目6番20号）
(2) 指定管理者等 （非公募により選定）	(1) 名称及び所在地 公益財団法人広島市文化財団 （広島市中区加古町4番17号） (2) 指定期間 平成26年4月1日～平成30年3月31日 (3) 指定管理料の限度額（4年間分） 3億285万1千円

2 実地調査の実施状況

区 分	内 容
実施年月日	平成27年3月11日（水）
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを行った。

3 業務の実施状況

平成26年度の状況		市の 評価
(1) 管理業務の実施状況		
ア 市民の平等利用の確保策の実施状況 (ア) 広島市郷土資料館条例等関係法令を遵守し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いが生じないように、研修等により、職員に周知徹底を図り、市民の誰もが平等に利用できるように対応している。 (イ) 施設の利用案内等の情報をホームページ等により提供している。		○
イ 事業の実施状況 次の事業を主に実施している。 (ア) 資料の収集・貸出・情報提供（展示図録・調査報告書の発行、収蔵資料の貸出等） (イ) 常設展（近世以降の広島歴史・民俗・産業等に関する資料の展示） (ウ) 企画展・特別展（「ひろしま再発見」「太田川の歴史」「おばけの夏休み」「『ごんぎつね』が語る昔の暮らし」「広島町新開絵図を読む」「広島缶詰物語」） (エ) 教室・普及事業（教室・イベント・大人向け講座等、出張講座、ボランティア育成・活動機会の提供等）		○
ウ 維持管理業務等の実施状況 (ア) 次の業務を実施している。 a 郷土資料館への入館の制限に関すること。 b 郷土資料館の施設及び設備の維持管理に関すること。 c その他教育委員会が定める業務 (イ) 特記事項 消防用設備の保守点検等を適正に実施した結果、非常用照明電池等の不備があったが、速やかに修繕を行っている。		○

平成26年度の状況				市の評価
(2) 指定管理料等の収支状況 平成26年度の状況				○
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	
収入 (a)	6,968万1千円	6,910万1千円	△58万円	
指定管理料	6,701万8千円	6,701万8千円	0千円	
利用料金	66万3千円	79万6千円	13万3千円	
その他	200万円 繰入金(200万円)	128万7千円 繰入金(128万7千円)	△71万3千円 繰入金(△71万3千円)	
支出 (b)	6,968万1千円	6,730万7千円	△237万4千円	
差引 (a) - (b)	0千円 次年度繰越金(0千円)	179万4千円 次年度繰越金(179万4千円)	179万4千円 次年度繰越金(179万4千円)	
(3) その他				
ア 利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況（指定管理者によるアンケートの実施等） 企画展や講座・教室事業においてアンケート調査を実施するとともに、常設のアンケートボックスを設置し、利用者ニーズを踏まえた事業・管理運営ができるように努めている。				○
イ 個人情報保護への対応状況 個人情報保護規程、個人情報保護取扱要領及び個人情報取扱マニュアルを職員へ周知徹底することにより適切に対応している。				○
ウ 情報公開の実施状況 情報公開規程及び情報公開実施要領を職員へ周知徹底することにより適切に対応している。				○
エ 緊急事態、不法行為等への対応状況（防災、防犯などの安全対策を含む。） 自衛消防隊を組織するほか、危機管理マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより、利用者の安全対策や緊急事態への適切な対応を行っている。				○
オ 苦情・要望への対応状況 「苦情対応マニュアル」を作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。具体的には、2階にも座って休む場所と椅子がほしいとの要望があり、企画展示室内にベンチを設置等。				○
カ 配置人員及び職員研修の実施状況等 (ア) 配置人員（4月1日現在） 8人（うち専門職員である学芸員（必置）及び教員経験者6人） (イ) 職員研修の実施状況 市民活動支援総合情報システムの操作研修、庶務・経理研修、クレーム対応研修、公務員倫理研修、不当要求防止責任者研修、日本博物館協会中国支部研修会、福祉研修、倫理研修、人権研修、文章作成能力向上講座等 (ウ) 労働基準法等の遵守状況 労働基準法等の遵守状況に関する自己点検の結果、労働者名簿の記載事項に漏れがあることなどが判明したが、速やかに是正が行われ、現在は遵守されている。				×
キ 自己評価の実施状況 評価基準を作成し、教室事業や企画展など、年間を通じてアンケート調査を実施し、それに基づき自己評価を実施している。				○
業務の実施状況の評価				B

4 施設の利用状況

平成26年度の状況	市の評価	特記事項
<p>ア 利用者数等</p> <p>入館者数実績 3万4,023人</p> <p>※ 前年度実績 2万5,138人 (増減率 35.3%)</p> <p>※ 参考：その他の利用者数等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 館外事業利用者数 8,741人 ・ インターネット利用件数 3万640件 <p>イ 利用促進策等の実施状況</p> <p>(ア) 広報等の充実</p> <p>マスコミ・ミニコミ誌への開催イベント等の情報提供、フラワーフェスティバルにおける出張事業によるPR等</p> <p>(イ) 指定管理者の提案により実施した取組</p> <p>a 開館日の拡大</p> <p>8月6日に開館</p> <p>b 利用料金の設定</p> <p>貸切バス・タクシー等の運転手・添乗員等の入館無料</p> <p>c 利用者ニーズに応じた教室・講座の実施</p> <p>(a) 夏休み期間中の平日に幼児・小学校低学年向けの教室事業を実施</p> <p>(b) 人気のある教室・講座を土曜・日曜の2回開催</p>	—	

5 利用者の満足度

アンケート調査の実施結果等	市の評価	特記事項
市と指定管理者が共同で実施したアンケート調査結果（標本数 852 件）では、サービス内容などの満足度については、満足が 87.3%、不満が 3.3%であった。	A	

6 評価

区分	市の評価	特記事項
評価（3段階評価）	2	労働基準法等の遵守状況に関する自己点検の結果、労働者名簿の記載事項に漏れがあることなどが判明したが、速やかに是正が行われ、現在は遵守されている。
業務の実施状況	B	
施設の利用状況	—	
利用者の満足度	A	